

ますだ整形外科クリニック 訪問リハビリニュース



第1巻／第3号
平成29年8月

リハビリテーションとは

【経歴】

羽曳野市出身

大塚高等学校体育科

バレーボール部

関西医療技術専門学校

理学療法学科出身

(現関西福祉科学大学)

医療法人橋会 東住吉森本病院

(大阪市東住吉区)

医療法人橋会 横山病院

(和泉市)

現在に至る

【問い合わせ】

ますだ整形外科クリニック

訪問リハビリテーション

〒583-0856 大阪府羽曳野市 白鳥2丁目 16-32 花利ビル 503

TEL : 072-911-2903

FAX : 072-911-2903

携帯 : 090-9210-0664

責任者 宮西雅幸

包括的なリハビリテーションアプローチ

リハビリテーション(rehabilitation)の語源はラテン語に由来し「再び(re-)適した状態にする(habilitate)こと」と訳されます。リハビリ=マッサージ、リハビリ=歩く練習と思われる方も多くおられます。もちろんリラクゼーションとしてマッサージを行ったり、移動訓練として歩行訓練も行ったりします。しかし、それらを行う目的としては一人でトイレに行くため、外出して買い物が行けるようになるため、老人会に参加するためといったものがあります。その目的・目標を達成するために、マッサージや歩行訓練を行います。

訪問リハビリテーションで対象となる方は、通院が困難な方とされています。通院ができない理由として

- ・病気を患い入院し、退院直後で生活に慣れない、身体が十分に回復していない
- ・体調を崩してから通院でのリハビリやデイサービスなどに通えない
- ・通院に付き添ってくれていた家族が体調を崩した

など様々な理由があります。それらの状況が落ち着くまで一時的に訪問リハビリを利用することも一つの手段となります。そして、元の生活が行える状態、社会参加が可能になれば訪問リハビリを「卒業」するのがひとつの良い姿であると思います。その方針を基に一人でも多くの方を支援できるよう身体機能から生活、そして社会参加まで考えて、マッサージや歩行訓練の為だけでなく包括的なアプローチを心がけています。



アスからデキる 呼吸介助法～基礎編～

平成29年8月26日(土)実施報告！

平成29年8月26日(土)アスからデキる呼吸介助法～基礎編～と題して、看護師その他医療介護従事者への皆さんにセミナーを実施させていただきました。少人数制でみっちり個人指導をモットーに実施しております。参加していただいた方の感想として

- ・定期的に技術の確認をしてほしい
- ・呼吸器疾患の患者さん、利用者さんに出来る技術！やります！
- ・最初はやり方がわからなかったけど、最後はやり方をつかみました！

少人数制で和やかな雰囲気の中、45分～60分近くわたる実技練習で参加者の皆さんとの距離も近づき多くの疑問・質問も交わされ、技術も身につけていただけたかと思えます。専門的な治療技術を他のコ・メディカルの皆さんにも身につけていただき、より多くの利用者様・患者様へより良いケアができるように知識・技術を発信していきたいと思っています。次回、



平成29年10月20日(金)17:30～18:30 アスからデキる 呼吸指導

参加費用 1000 円にて実施予定となっています。対象は医療・介護従事者となっております。ご希望の方は左記まで連絡よろしく申し上げます。